

## お知らせ

- ・ ヴォーリス六甲山荘公開開始 4月6日(土)
- ・ アメニティ・アカデミー 第 期セミナー第1回 4月13日(土) 草志舎
- ・ 畑儀文の合唱教室 4月15日(月) 草志舎
- ・ 和のこもの展 4月24日(水)25日(木) 草志舎
- ・ アメニティ・アカデミー 第 期セミナー第2回 5月11日(土) 草志舎
- ・ 2013年度通常総会 5月18日(土) 草志舎
- ・ 畑儀文の合唱教室 5月20日(月) 草志舎
- ・ チャリティ・オープンガーデン 5月25日(土) 正司邸

### ヴォーリス六甲山荘 公開を始めます

4月6日(土)からヴォーリス六甲山荘の公開を再開します。原則として土日祝日はオープンです。そこで公開スタッフとしてのご参加をお願いいたします。公開中には受付、ガイド、販売、厨房の仕事があります。喫茶のためにケーキを焼く人も必要です。六甲山荘もだんだんと知名度がアップしてきて、団体見学の申し込みもぼつぼつ入ってきています。今年は忙しくなりそうな予感がします。

皆さん、山荘でスタッフをしてみませんか。ガイドはむずかしいと思われる方でも、受付や販売コーナーなら大丈夫。お茶出しも難しくありませんよ。ぜひ挑戦してください。お待ちしております。

### ご報告1 アメニティ・アカデミー 第 期セミナー第5回 3月9日(土)

第 期セミナーの最終回は島田恒氏をむかえて「NPOが拓く社会」という題でお話を伺いました。NPOが行政の隙間を埋めていく。共通のビジョンのもとに人々が集まるのがNPOだから、そのビジョンを持ち続けることが大切との言葉に「そのとおり!」と実感しました。



#### <アメニティ・アカデミー>

### 第 期セミナー「会員なら知っておきたい基礎講座」

協会の設立の経緯、活動の流れなど12年間の歩みとその基となる理念について、会員の皆さんにもっとよく知っていただきたいというセミナーです。私はなぜアメニティ2000協会のメンバーなのかな?と自問する機会として、覗いてみてはいかがでしょう。

第1回 4月13日(土) 午後2時~ 草志舎にて

「アメニティ2000協会の歩み」

講師 清水彬久理事長

#### <アメニティ・アカデミー>

### 畑儀文の合唱教室

テノール歌手として第一線で活躍中の畑儀文さんは合唱の指導者としても定評のある方で、少人数での楽しい教室です。まだ少し余地がありますので、参加ご希望の方はお早くお申し出ください。

月日 2013年4月~2014年3月(8月はお休み)

第3月曜日(但し7月は22日、9月は9日) 午前10時半

(畑さんのご都合により時間が変更になりました)

場所 草志舎(阪急西宮北口駅より徒歩3分)

参加費 11回通し 会員20,000円 一般25,000円

途中から参加(1回会員2,000円 一般2,500円)×残り回数

### ご報告2 歴史的建築物研究会 民芸の美術館巡り 3月23日(土)

日本の民芸運動をテーマにした美術館めぐりでしたが、見ごたえのある行程でした。各館では学芸員の方たちから詳しい解説を伺い、それぞれのコレクションがいつそう身近に感じられました。特に河井寛次郎記念館では河井家の家族ぐるみで「おじいさん」の家と作品を守っているという気持ちが伝わり、心うたれました。今回各館とのコーディネートをしてくださった日下田宗弥さんに感謝です。



大山崎山荘美術館にて

## トラスト・ユース・センターからご報告

募集要項を各大学や知人をとおして配布し、FACEBOOKなども利用して情報を流してきました。これからも募集は続けますので、お知り合いにどうぞお声かけをお願いいたします。

一方今後は活動の企画にとりかかります。特に夏には六甲山荘で第3回ワーキングホリデーを開催します。日本在住の留学生と学生との交流の活動です。新しい学生会員といっしょに計画を練っていく、その過程も楽しみです。

## トラスト・ユース・センター企画委員募集

左の欄でご報告しましたが、トラスト・ユース・センターが若い学生会員をむかえていよいよ始動します。今後の活動について、企画や運営に関わる委員をあらためて募集します。

若さあふれる学生会員にアイデアとエネルギーを分けてもらう活動になることでしょう。

### ご報告 益子参考館再建記念式典

3月23日栃木県の益子参考館が震災で受けた被害から復旧をはたして、再建記念の式典が開かれました。アメニティ2000協会は昨年9月に益子焼きの作品の展示即売会を開き、売上を寄付して、ささやかながら再建のお手伝いをしました。その縁で式典へお招きを受け清水理事長と日下田宗弥さん(益子出身)が出席しました。ひびの入っていた大谷石の壁もすっかり修復され、大勢の人に祝福された新しい門出です。



### 【コラム】

### 益子参考館の再建と「民芸を訪ねる美術館めぐり」

日下田 宗弥

3月の歴史的建築物研究会は趣向を変えて、美術館巡りでした。昨年濱田庄司記念益子参考館の被災支援のために益子焼の展示即売会を開催しました。それを機会に濱田庄司展や河井寛次郎記念館および民芸運動に縁のある美術展を貸切バスで回りました。

3月23日(土)総勢21名、好天に恵まれ「大阪市立東洋陶磁美術館」、「大阪日本民芸館」、「大山崎山荘美術館」、「河井寛次郎記念館」を駆け足で回りました。各館とも館長・学芸員が案内・解説をして下さり、誠に充実した一日でした。各館それぞれに展示品の選択、展示の仕方に個性があり、主張がはっきりしていて面白く拝見しました。

特に「河井寛次郎記念館」は、河井家の方々がご家族の力で「お住まい、仕事場」をありのまま維持し、河井寛次郎の作品の展示のみならず彼の生活の仕方(人生観)を見せて下さいました。学芸員をなさっているお孫さんの驚さんのお話は、彼の普段の生活、お人柄を彷彿とさせる素晴らしいものでした。感動しました。「河井寛次郎記念館」の維持管理は、我がアメニティ2000協会の「六甲山荘」のそれと同じ理念をお持ちと感じました。



河井寛次郎記念館にて驚学芸員のお話

たまたま、前日の3月22日(金)には東日本大震災で被災した「濱田庄司記念益子参考館」が復旧工事を終え再開の記念式典がございました。被災支援に協力したアメニティ2000協会を代表して清水理事長がご招待を受け、はるばる益子までお出で下さいました。私は益子が故郷なので出席しました。

会員の皆様の温かいご協力で見事に再開できました。ありがとうございます。

私見ですが、濱田庄司は世界的に第1級の陶芸家として知られていますが、むしろ、一陶芸家ではなくて、彼は生活の仕方(ライフスタイル、ウェイオブライフ)の提案者、実践者だと思います。益子の里を、衣食住にかかわる生活の道具を作り里人が分かち合う里にと願っていました。アメニティ2000協会の理念と相通じるところがあるように思います。

いつか、皆さんが益子の里に来て下さったら嬉しゅうございます。

末筆になりましたが、清水ご夫妻様の企画力、実行力に敬意を表し、感謝致します。

### お薦めの本

### P・D・ジェームス著 「高慢と偏見、そして殺人」

網本 燐子

P・D・ジェームスの新刊が早川書房から出ました。イギリスでは2011年、日本語訳は2012年12月に出版されました。

作者はジェーン・オースティンを敬愛して早くから構想を練っていたようです。

若いころ読んだ原作の「高慢と偏見」の記憶は曖昧ですが、巻末にもあらすじが付けられているので助かりました。5人の娘を何とか良い家に嫁がせようとする話で、映画も見たように思います。

原作の雰囲気、文体を残しながらミステリに仕上げている興味深い。当時は警察組織も無く治安判事が事件の処理にあたり、携帯電話、ハイテクなど無い環境でゆっくりとした時間の経過と共に次第に謎が解かれていきます。

相思相愛で結婚し、子供にも恵まれた長女エリザベスと夫ダーシーが住む豪華なマナーハウスでの舞踏会前日に事件が起こる。ミステリイなので内容は書けませんが、現在93才での作品です。80才過ぎてからも精力的に作品を出しておりどれも中々面白いです。

1962年の「女の顔を覆え」でデビューですからなんと長い経歴の作家でしょう。今後もお元気で新作を期待したいです。

ミステリイはひととき現実を忘れさせてくれます。イギリスものや北欧ものが最近のお気に入りです。(早川書房)

## 予告1 2013年度通常総会が開かれます

協会の議会ともいえる総会を次のように開催します。

日時 5月18日(土) 午前10時半

場所 草志舎

2012年度の活動の総括、2013年度の活動計画や予算について、みんなで話し合う大事な集まりです。大勢のご残価をお待ちしております。

また総会のあとは会員の懇親会をいたします。食べたり飲んだりしながらいろいろとおしゃべりし、情報交換をして過ごしましょう。

## 予告2

## 和のこもの展

毎年人気の活動、芦屋クローバーとの共催の和のこもの展が次のように開催されます。

日時 4月24日(水)25日(木) 午前11時～午後3時

場所 草志舎

着物地や押し花を使った手作りのこものは、仕事がていねい、色づかいがおしゃれ、値段も手頃といつも大変な人気です。ぜひお誘いあわせておいでください。

また協会はお昼ごはんと喫茶を担当します。全日の準備と当日の厨房のスタッフも大勢必要です。こちらにもどうぞご参加ください。

## 予告の予告

## 第3回チャリティ・オープンガーデン at 正司邸

宝塚市雲雀丘にある正司邸の庭を有料で公開し、花とお茶と音楽を楽しんでいただき、収益をアメニティ 2000 協会に寄付いただくというチャリティ・オープンガーデンを今年も催します。会員の正司泰一郎さんのお宅は国登録文化財でひょうごの近代住宅 100 選にも選ばれているすばらしい洋館です。どうぞお友達とお誘いあわせてご参加ください。

日時 5月25日(土)

場所 正司邸(宝塚市雲雀丘2丁目5-22)

また当日協会は受付と飲み物コーナーを担当します。こちらのスタッフも募集しています。よろしく願いいたします。詳細は5月号でお知らせいたします。

## おしゃべリアラカルト

### タイでの出会い

村山 みさき

タイではたくさんのお会いと気づきがありました。山道を毎日何時間も掛けて通学している子、親元を離れ寮で生活する子、英語で私たちに一生懸命話しかけてくれる子...

特に、YMCA スタッフのPangさんに「ミサキも前に出てゲームを手伝ってほしい。」と急に言われ、戸惑いながらもありますが一緒にレクリエーションをしたときのことが私の記憶に鮮烈に残っています。

ゲームの内容としては、日本語で「ここは『アタマ』」「ここは『カタ』」「ここは『ヒザ』」と最初に私が教え、私が『アタマ』と言ったら『アタマ』と言いながら自分の『アタマ』を触り、ときどき前に出ている私が意地悪をして『アタマ』と言いながら『ヒザ』を触る...というものです。

その時の、異国の言葉に触れて楽しそうにする子どもたちの笑顔、ゲームが終わっても「ここはなんて言うんだっけ?」というように、復習し合っている姿が今も目に焼き付いています。子どもたちから“学ぶ”ということが“喜び”なんだということに改めて教えられました。そして、子どもたちからタイの文化や言葉を実際に教えていただくという貴重な経験も得ました。

小学校まで徒歩5分、中学校まで徒歩15分という距離で義務教育を受けられ、部活動に集中することができ、高校入試や大学入試では両親が私の夢を応援して塾に通わせてくれたこと、お祝いして学習に必要なものを買ってくれ

る祖父母の存在...日本でただ生活しているだけでは決して気付けなかったと思います。タイに行って、歓迎してくれた現地の学校の方々、朝早くから夜遅くまでサポートしてくださったYMCAの方々、一緒に連れて行っていただいたAmenity2000の皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



### アメニティアカデミー・セミナーに参加して(3/9) 経営学者の島田恒氏による「NPOが拓く社会」

谷本 雅憲

講師ご自身の幼少のころの「芋の蔓」しか食べるものが無かった貧しい日本の戦後の暮らしの話からスタート。戦後の日本経済の復興には、朝鮮戦争の特需が大きかった。また戦争で壊滅した日本経済ではあったが、池田隼人首相時代の所得倍増政策等の成功もあって、日本経済は戦後20年を経ずに世界第二位の経済大国になった。大人たちは兎に角がむしゃらに働いた。「合理・効率」をモットーに、競争社会、経済一辺倒が前面に出た社会モデルであった。その間に日本が大きく変わってしまった。失ったものも多かった。

とにかく目に見える豊かさを追求した。言い換えれば目に見えない豊かさを日本人は失ってきた。日本式経営、ド

ラッカーの経営学を引用しながら、現在社会で我々が置かれている現実を示し、NPOの存在意義を分かり易く説明して頂きました。経済突出型の社会モデルから、適正な社会のいない人生を歩みましょうということで講演を締め括られました。

質疑応答の時間で、日本の戦後の家を象徴する公団住宅・団地スタイルが日本人の意識を変えてしまったという意見も出されました。2DK、3LDKといったお客様の出入りを考慮しない家族中心の住まいのスタイル。昔の家は庭に面して縁側があり、近所の人気が楽に出入りしお茶飲み話

に花が咲いた。今はオートロックで玄関にも近づけない住まいが多くなった。お隣さん挨拶も会話もない。

今回のセミナーでは、家族との絆、社会との絆・「絆」という言葉について、改めて考えさせられる良い機会となりました。講師の島田先生、ありがとうございました。



### 六甲山荘たより

3月19日(火)は天気の良い日で、奥の管理人室とアイロン室の畳を日に干しました。床下にも潜り、気になっていた玄関付近の床を補強しました。30日(土)は10名の参加者で道路や通路の落ち葉掃き、手前の管理人室の畳干し、全室の大掃除、水道の開栓などを頑張りました。台所の水道管に水漏れがおこって一騒ぎありましたが、館内はすっかりきれいになりました。午後はガイドの研修も行い、公開にそなえての準備がだんだん整ってきました。

八重桜とドウダンツツジの苗を植えました。20年後大きくなった桜を観ることができるかしら・・・楽しみです。



温水器の開栓

### <会員からのご案内>

堀尾早苗さんはジニー基金を通じてタイの子供たちに支援をしておられます。そのチャリティ・パーティーが次のように開かれます。

日時 5月16日(木) 12時~15時半

場所 神戸外国クラブ

会費 7,000円(要予約)

後援 タイ王国大阪総領事館

タイ舞踊のほかいろいろなアーティストの演奏、バザー、福引などお楽しみがいっぱい!

お申し込み・お問い合わせは堀尾さんまで

TEL090-8244-3159

Eメール woofie@kcc.zaq.ne.jp

### スタッフ募集

4月5月の活動のスタッフを募集しています。六甲山荘の公開、和のこもの展の昼食・喫茶、正司邸のチャリティオープン・ガーデンと、つぎつぎと開かれます。活動を支えるのは皆さんの力です。スタッフとしてのご参加お待ちしております。同封の用紙あるいはメールでご連絡ください。

### 名簿掲載について

総会にあわせて会員名簿を発行します。名簿への不掲載を希望される方はご連絡ください。5月1日までにご連絡のない場合は掲載させていただきます。名簿は掲載者のみにお送りいたします。なお前回不掲載の方は今回も同様にいたします。

募金のご報告~~2月に次の方々から募金をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

\*六甲山荘ナショナル・トラスト募金

《2月合計 10,000円 2012年度累計 620,680円》

### 六甲山荘の門

落ち葉も掃いて お客さまを迎える準備ができました



### 六甲山荘はな便り~~ショウジョウバカマ

名前の由来は赤紫の花を酒好きの狸々の顔に、根元に広がる葉を袴にたとえたとのこと。写真はまだ蕾ですが、今年は早いと撮影した岡本さんも驚いています。開くと細身のユリのような形の花になります。



写真・岡本正美